

伊勢崎市記者会見資料

暑さ対策ハンドブックの公表について

環境部 GX 推進課

本市は、昨年 8 月 5 日に日本国内歴代最高気温の 41.8 度を観測し、「日本一暑いまち」となりました。この過酷な暑さから市民の皆さんを守るため、行政として様々な暑さ対策に取り組み、「日本一暑さに強いまち」を目指します。

- 1 目的** 市民、企業、団体、行政などあらゆる主体が暑さ対策に取り組み、相互に協力しながら、過酷な暑さを乗り越え、生き生きと過ごせるまちを共創するため、周知・啓発・協働の促進を目的として、これまでに行ってきた取組と新たな取組をまとめた「暑さ対策ハンドブック」を作成しました。
- また、暑さの大きな要因である地球温暖化を身近な共通課題として捉え、「伊勢崎市ゼロカーボンシティ宣言」のもと、温室効果ガスの排出を抑制する環境に優しいまちづくりを推進していきます。

- 2 内容** 令和 8 年度当初予算の暑さ対策関連経費を「第 3 次総合計画」の 7 つの重点政策に沿って、その様々な取組を分野ごとに整理して紹介しています。このほか、公共施設の設備状況、地球温暖化対策や熱中症予防など行政としての取組を分野ごとに掲載しています。

- 3 周知方法**
- 市ホームページ掲載
 - 配架場所
 - 本庁・各支所情報コーナー
 - 公民館
 - 行政センター
 - 清掃リサイクルセンター 2 1
 - くわまるプラザ（保健センター）

- 4 公表日** 令和 8 年 4 月 1 日（水）

